

YMCA健康福祉専門学校

健康福祉ニュース

What's New!

- ・ 新学期スタート！
- ・ 社会福祉士国家試験合格者の報告！

自分を成長させる方法

みなさんは「教育」にとって最も大切なことってどんなことだと思いますか。

私は、子どもたち一人ひとりが自らの夢を見つけ、その将来の自分の姿を実現させるためにその手立てを工夫して、日常生活のさまざまな場面を通して、夢の実現に向けた努力を始められるように導くこと、だと思っています。子どもたち自身の意思で動き出し、学ぶようになった時、それはすでに夢ではなく、形になっていると言っても言い過ぎではないでしょうね。

自分の目標を見つけ、周囲の意見に耳を傾けながらも、自分の判断を大切にし、自らの取り組みによって夢の実現に踏み出していく姿…素晴らしいと思いませんか？。そして、将来の目標を見つけるためには、現実社会に目を向けることを忘れてはいけません。ミャンマーサイクロン災害、中国四川省大地震…そこには様々な困難さや不安を抱えている人がたくさんいます。そしてその人たちのために、私たちにできることがたくさんあるので

す。
さて、私たちYMCA健康福祉専門学校は、一人ひとりの学生に教職員がしっかりと向き合い、学生たちの夢を形にするためにさまざまな取り組みを行っています。教職員も学生たちとともに歩み、悩み、考え、苦しみ、そして喜び合える学校です。だから私たちYMCAは、次の価値を大切にしています。

- Caring(互いに配慮しあうこと)
- Honesty(互いに誠実であること)
- Responsibility(互いに責任を持ち合うこと)
- Respect(互いに尊敬しあうこと)

私たちYMCAでは、専門職の資格取得に加えて、学校行事やYMCA活動の場面で、学生も教職員も自分と向き合う機会を多く持っています。自らの目標をより明確にすることができる「もう一つのカリキュラム」です。それはYMCA野外教育キャンプであり、新入生歓迎30Kmチャリティーウォーキング大会であり、YMCA国際・地域協力街頭募金活動であり、音楽祭です。そして私たちのYMCAには学生たちがボランティア・ユースリーダーとしてさまざまなYMCA活動に参加できる機会があります。厚木市の認可保育園であるYMCAあつぎ保育園ホサナや学童保育あゆの学校のサポーターとして、子どもたちの水泳教室や体操教室の指導者として、障がいのある子どもたちのキャンプリーダーとして、英会話教室や日本語学校のチューターとしてなど、たくさんの活躍の場面がここにはあります。

大切なことは、YMCAとの出会いの中から、自分の生きる意味、生かされていることの意味、そして目標に向かって学ぶことの意味に気づかされることです。

YMCA健康福祉専門学校では、自分が大切だと思うことや他者のためにできること、そして関心のあることに飛び込んでいく勇気を持ってほしいと願っています。喜んでくれる人がそこにはきっといると思います。そしてそこには自分を成長させてくれる出会いがたくさんあることでしょう。そしてそれは自らの気づきに、自らの変化につながることでしょう。





100人以上の学生で3部合唱を行った
今年の入学式

新しい学年でのクラスがスタート！

4月4日に入学式が行われ、早くも1ヶ月がたちました。それぞれ新しい学年での生活がスタートしています。

入学式では、昨年の音楽祭の課題曲「時の旅人」を100人をこえる学生で歌いましたが、今年の音楽祭に向けて実行委員会が立ち上げられ、すでに課題曲の選曲が始まりました。

健康福祉科、福祉スポーツ科の2年生は、自分たちの野外キャンプやグループワークでの経験を活かして、県内の高校で行われる「新入生オリエンテーション」をお手伝いしました。YMCA人間関係トレーニングの指導役、進行役となって活

躍し、学校とは違う一面を見せてくれる人もいました。

高校とは違い90分も続く授業にも慣れ始め、休み時間には体育館で身体を動かす1年生も出てきました。「高校までは勉強が嫌だった。今、はじめて自分が知りたいことを勉強できて、楽しくて仕方ない。」と話してくれた1年生もいました。最終学年の学生たちは、いよいよ就職トレーニングがはじまります。

新しい学年を迎えた皆さん、今年も1年がんばりましょう！YMCAは応援します！



学校の授業の終わった後、トレーニングを行っています。

リーダートレーニング

福祉スポーツ科の新入生は、3月の終わりからリーダートレーニングを開始し、子どもたちと実際にかかわりながらの学びがはじまっています。

YMCAで行われる体操、水泳、サッカー、キャンプ、野外活動、障がい児クラスなどで活躍するリーダーたち。子どもたちの成長を促し、安全を守るために、たくさんの研修、講習を行っています。講習では、指導法だけでなく「リーダーとは？」「YMCAとは？」「キャラクターディベロップメントにつ

いて」といった、YMCA活動の基礎を学びます。様々なプログラムの指導やサポートを通して参加している子どもたちの成長に関わり、自らも成長していくことを目的としたリーダー活動。活動を通じて、子どもたちや障がい者のみなさんに関わりながら、安全の知識、グループ活動でのスキルやマインド、リーダーシップなどを身につけ、ひとりひとりの成長に関わっていくことの喜びを感じ、その喜びを人に伝えていけるような姿勢が身につくことを期待しています！



被災した現地の様子

ミャンマーでのサイクロン被害のこと

5月2日夜から3日にかけて、ミャンマー中南部を大型のサイクロン(強い熱帯低気圧)が襲いました。国連の発表では死者数は6万3000人から10万人、またはそれ以上になると報告しています。それなのに軍事政権下のミャンマーでは、現在、友好関係のない国からの人道的支援の受入を拒否しているのです。

YMCA健康福祉専門学校の母体となる横浜YMCAは、18年にわたってミャンマーのYMCAと協力関係を築いてきました。医師や歯科医師、看護師などの専門ボランティアを現地に派遣し、少数民族の村落での巡回診療を実施。例年約

750人が治療・診療に訪れます。また日本の教員・保育士・学生と現地の子どもや青年たちとの交流も行っています。今回大きな被害を受けているイエアワディ管区モウビン地域にも、昨年からのボランティアを派遣し、栄養改善、結核・皮膚病治療に協力するようになっています。YMCA健康福祉専門学校としても、遠い国の災害ではなく、同じYMCAの仲間のことを思い、私たちにもできることを考えて、今年行ったチャリティーウォーキングの募金38,600円をミャンマーのYMCAへ送ることになりました。募金活動はこれからも続きます。

歩いた30km! チャリティーウォーキング

YMCA健康福祉専門学校の恒例行事となっている「30kmチャリティーウォーキング」が、4月25日に行われました。本厚木にある学校を出発し、ゴールのある片瀬江ノ島海岸をめざします。前日まで、雨が心配されていましたが、当日は見事に晴天！雨具ではなく日焼け止めが必要なほど良いお天気でした。

実行委員長の介護福祉科2年石井太一さんの「新生のみなさん、一緒にゴールまでがんばりましょう！」という開会のあいさつの後、8時30分ごろ出発し、途中、平塚でお昼休憩をとりました。相模川沿いを歩くここまでのチェックポイントは2カ所。グループメンバーを気遣いながらの前半です。後半は海岸沿いの歩道をひたすら歩きます。遠くに烏帽子(えぼし)岩を見ながら、さらに遠くの江ノ島をめざします。夕方5時には無事、最後尾がゴールすることができました。

チャリティーに加えて「新生歓迎」の気持ちを込めての実施したチャリティーウォーキング。学年や学科の枠をこえて、さまざまななたちとの交流を持つこともできました。また、参加費からお弁当代を除いた38,600円が横浜YMCA国際・地域協力募金として集められました。



まだまだ元気！相模川沿い



お昼を食べて、いってきまーす！



海沿いは景色がキレイ 疲れた～！？



ゴオーーーーール！



校長先生も、音楽の板倉先生も完歩！お疲れさまでした！

社会福祉士国家試験「合格」おめでとう

2007年度社会福祉士国家試験の発表が、2008年3月31日に行われました。今年度の受験者は45,324名、合格者は13,865名、合格率は30.6%でした。今年初受験で見事合格した大塚結子さんが、笑顔で報告に来てくれました。

～～大塚さんの合格までの道のり～～

- 2004.3 YMCA健康福祉専門学校健康福祉科卒業
- 2004.5 母校のある厚木YMCAでアルバイト(ホームヘルパー講座を担当)
- 2005.4 大和YMCAライフサポートセンター(認知症対応型GH)へ就職
- 2006.4 無事に受験資格発生！…受験の意志は、なし…
- 2007.4 ついに一念発起！受験をめざして通信講座を申し込む
- 2007.9 受験手続開始
- 2007.11 大和YMCAを惜しまれつつ(?)退職 勉強に専念
- 2008.1 受験
- 2008.3 合格発表！！(150点中95点獲得)



大塚さんのコメント

「いろいろな参考書や対策を見ただけれど、児童福祉や心理学の対策は少なかったです。YMCAでは保育士・主事の勉強をするので、この分野をしっかりと学べていました！

とにかく学生時代の教科書が基本です。社会福祉士をめざす人は、卒業後も大切にしましょう！」

2008年度のカレッジ・イン(学校見学・体験入学)

2008年度のカレッジ・イン(学校見学・体験入学)は、毎回、午前と午後の2回開催します(9:30～/14:00～)。

体験授業は毎回違うから、何回でも楽しめます。

YMCAのことが少しでも気になる人は、ぜひ参加してください！

5月17日(土)	5月24日(土)	6月7日(土)	6月14日(土)
6月21日(土)	6月28日(土)	7月5日(土)	7月12日(土)
7月19日(土)	7月26日(土)	8月2日(土)	8月4日(土)
8月5日(土)	8月22日(土)	8月23日(土)	9月13日(土)
9月20日(土)	9月27日(土)	9:30～12:30 または 14:00～17:00	

●●カレッジ・イン推薦で受験ができる●●

カレッジ・インでYMCAのこと、学校・学科のことを理解してもらえたかどうか、そして参加した皆さんの夢がYMCAでかなえられるかどうかを確認します。その結果「カレッジ・イン参加証」が発行されます。この参加証をもっているということは、「YMCAと相思相愛」。入学試験において「カレッジ・イン推薦入試」を受験することができます。カレッジ・イン推薦入試はなんと作文免除、面接のみでの受験が可能になります。



夏のオープンキャンパス！ 7月26日開催！

タノシイコトイッパイ！アソビニキテネ！



YMCA健康福祉専門学校

福祉スポーツ科
健康福祉科
介護福祉科
地域福祉科

〒243-0018
厚木市中町4-16-19

電話 046-223-1441
FAX 046-223-2101
Email: ymkenko@yokohama-ymca.or.jp
HP: <http://yokohamaymca.ac.jp/health>



小田急線本厚木駅から徒歩5分
本厚木駅周辺にはミロードをはじめたくさんのお店もあり便利です。有名ラーメン店もありますよ！

在校生のブログも見てね

<http://yokohamaymca.ac.jp/health/>

Believe in your dreams!

～夢をカタチにする～

YMCAではさまざまな活動を通して次のことを学びます。

- 「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」
- 「家族、地域のひとりひとりとして責任があること」
- 「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」
- 「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」
- 「すこやかな心と体を育むこと」

そしてこれらを実現するために、次のことを大切にします。

- 「Caring(思いやり)」「Honesty(誠実さ)」
- 「Responsibility(責任感)」「Respect(尊敬心)」

YMCA健康福祉専門学校では、カリキュラムや学校行事を通じて4つの大切な価値を意識する機会を取り入れています。将来、福祉・保育・スポーツの現場で活躍する学生のみなさんに、他者への思いやりの心を持ち、相手を敬い、自分の行動に責任を持ち、誠実に取り組んでいく専門職になってほしいと願っています。